



木野内化成産業株式会社 SDGs宣言

当社は、「協存共栄 顧客第一 省エネ・環境」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年4月23日

木野内化成産業株式会社
代表取締役会長 安部 富美



重点項目(ターゲット2030)

安全で快適な暮らしの提供

安全性や品質を確保するために、信頼性の高い商品の製造・調達、施工管理を徹底し、快適で安全な暮らしを提供します。お客さまが抱える省エネルギーや住環境問題の解決に真摯に取り組めます。

【主な取り組み】

品質証明等による信頼性の高い商品の調達、オリジナル商品の製造・販売、松山ブランド新製品コンテスト受賞



健康長寿社会への貢献

断熱材・機能素材専門商社として、皆さまが健康で快適に暮らせる健康住宅の供給に取り組みます。住宅環境の面から予防医療にアプローチし、健康長寿な社会づくりに貢献します。

【主な取り組み】

断熱材・機能素材の販売、「えひめ健康・省エネ推進協議会」の運営、医学・福祉機関や研究機関等との連携



地球環境との調和

環境に配慮した経営の実践、省エネと快適環境の両立を通じて、地球環境と調和した社会の実現に貢献します。人や環境にやさしい会社、皆さまに選ばれる会社を目指します。

【主な取り組み】

再エネ設備の導入・太陽光発電事業、断熱材の販売、断熱・防音工事、オール電化事業、廃棄物の削減・リサイクル、再生品の販売



快適な職場環境と主体性の醸成

一人ひとりが自己の能力を発揮できるよう、社員の声を聴き、働きやすい快適な職場環境づくりに取り組みます。常にお客さま優先に、主体的に行動できる人材を育成します。

【主な取り組み】

ハラスメント相談窓口・目安箱の設置、多様な人材の採用、属性に応じた柔軟な働き方の提供、コンピテンシー評価の導入、メンタルヘルスカウンセリング



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。